

令和元年度行政評価 事務事業評価シート(平成30年度実績)

事務事業コード	060302030	予算コード	04070050	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	A
事務事業名	管渠維持管理事業	正規職員数	0.6	国庫支出金	0	有効性	A	今後引き続き下水道整備を展開していく中で、管理する管渠の延長・ポンプの台数が増加していくことにより、事業予算の増が必要となる。	
担当課	経営総務課	嘱託職員数	0	府支出金	0				
根拠法令等	市単独事業	臨時職員数	0	市債	0	効率性	B		
	■法律・政令・省令	歳出(千円)		その他	0	妥当性	A		
	下水道法第3条	人件費総額	5,294	一般財源	15,630	受益者負担	該当なし		
				減価償却費	0				
				事業費	10,336				
事務事業類型	施設管理事業	フルコスト(千円)	15,630	緊急性			B	事務事業実施内容	
実施手法	全部委託	市民1人当たりコスト(円)	155					適正な維持管理を行い、浸水防除・良好な生活環境の保身に努めた。	
対象		活動指標		H30実績		公的関与	A		
その他	対象数	管渠の浚渫・清掃業務の実施延長		3,234.0					
		汚水中継ポンプ清掃の実施台数		2.0		実施主体・委託化	D		
事業の内容						他の事務事業との関連	A		
管渠の良好な通水状態を維持するため、管渠の浚渫業務や清掃業務を委託する。また、汚水中継ポンプ場では、ポンプ能力の低下がないよう適宜清掃業務を委託する。		成果指標		H30実績		透明性	該当なし		
		管渠の浚渫・清掃業務実施延長		3,234.0					
		汚水中継ポンプ清掃の実施台数		2.0		財政健全化計画	該当なし		
						財政健全化の取組	該当なし		
		コスト指標		H30実績		改革改善プラン達成度	該当なし		
事業の目的		管渠浚渫・清掃業務1m当りの経費		4,354.0					
管渠の浚渫・清掃は管渠の良好な通水状態を維持するために行う。汚水中継ポンプ場では、ポンプ能力の低下がないよう適宜清掃を行う。		汚水中継ポンプ清掃1台数当りの経費		775,074.0					